

2017 年度 第 46 回 いしかわインテリアデザイン大賞 「大賞」

物件名	serif s（セリフエス）			
	所在地	金沢市		
設計者	山崎晴太郎・宮川智志（株）セイタロウデザイン			
	TEL		URL	



## 作品説明

『serifs（セリフエス）』は、セイタロウデザインが“本とギャラリーでつくる、タイポグラフィのある風景”をコンセプトに、金沢市尾張町にオープンした古書店＆ギャラリーです。

70余年の歴史を持ち、金沢市尾張町の名物古書店であった「南陽堂書店」の物件を借りて、この地から新たな物語を紡いでいくため、タイポグラフィにまつわる書籍を約100点取り扱う古書店機能、タイポグラフィにまつわる作品展を開催するギャラリー機能、活版印刷期を設置しワークショップ等を開催する活版工房機能という、タイポグラフィを軸にした3つの機能を併せ持った店舗を作りました。

独特の空気感を纏っていた「南陽同書店」の建具とミセノマを生かしながら、天井は木毛セメント板、床は墨モルタル、ギャラリーボックスの背板には美濃の染め和紙を用いて、書籍や作品、活版印刷をシンプルに楽しめるゆたかな空間を目指しました。

また、ファサードは時代を超えた銅のような風合いを表現するため、エイジング塗装を何度も調整することで、金沢の街に馴染みながらも、静かな意志を持った世界観を表現しました。



2017 年度 第 46 回 いしかわインテリアデザイン大賞 「石川県知事賞」

物 件 名	山中温泉 花紫 ステイダイニング にほん			
	所 在 地	加賀市		
設 計 者	西川 英治 (株) 五井建築研究所			
	TEL		URL	



花紫 ステイダイニング にほん

山中温泉の老舗旅館花紫内にあるダイニングの一部を改修し、加賀水引で囲まれた新たな空間をつくりだした。石川県の伝統工芸である加賀水引を建築空間に取り入れ、素材の持つ魅力を最大限空間として演出できるよう実寸大の大きさを試作検討を重ね完成した。

空間で使用している水引は作家・廣瀬由利子氏をはじめとする自遊花人の制作によるもので手編みの柔らかさが空間の一部として表現されている。

長さ7mにも及ぶ水引の光壁は、朝には爽やかな白色の光で水引を照らし、夜は暖色の落ち着いた光で朝とは違う雰囲気を楽しめるよう演出している。また、水引の帯は4本で構成されており、4本中1本は光に反射するよう金色の水引を施すとともに、隣合う帯の水引1本を異なる色とすることで全体のグラデーションとしている。

波のように編んだ水引の間仕切壁は完全に隔てるのではなく、視線をある程度遮りながらもお互いの気配を感じることもできるよう空間としての一体感を重視している。

奥に飾られた水引のアートは水引作家廣瀬由利子氏が、1本の水引のみで描いた作品を液体で固め壁面の一部とすることで空間のアクセントとしている。

中央には天井から降り注ぐ光のように水引のオブジェが特徴的な楕円形の逆円錐としてかたちを成し、訪れた人の目を引くよう演出した。

これらの特徴的な水引で構成しながらも、既存の越前和紙で設えられた空間に配慮しながら似て非なる空間としている。和紙と水引の伝統工芸で融合されたひとつのダイニングとしてゆっくりと加賀料理を楽しめる空間とした。



2017 年度 第 46 回 いしかわインテリアデザイン大賞 「金沢市長賞」

物件名	あおぞら薬局 香林坊店			
	所在地	金沢市		
設計者	大樋長左衛門・浅森亮一 (株) サンテン・コーポレーション			
	TEL		URL	



別添